

### 3 「三遠南信地域資源」情報の発信事業

#### 3 - 1 . 情報誌「三遠南信ガイドブック」の作成

三遠南信地域の知名度・認知度の向上を目指し、圏域内での地域資源情報の共有を図るため、把握した圏域内の地域資源データを活用して、基礎データを盛り込んだ三遠南信地域の一次・二次産品や特産品などの農林水産資源、お祭り・文化芸術などの文化教育資源、温泉・景勝地・名勝・旧跡などの観光資源、食材・料理、鉱工業品などの産業資源情報を掲載した40ページからなる情報誌「三遠南信ガイドブック」を1万部作成した。

情報誌の編集にあたっては、ストーリーテリングやソースエディティングの手法を用いて三遠南信の地域資源を、単一の地域資源として見せるのではなく、組み合わせによってそれぞれの地域資源の魅力がさらに引き出されるように編集した。

「街道浪漫」というテーマでそれぞれの道を編集。また、ソースエディティングによって得られた「標高差3,000メートル」のテーマから、その標高差を利用して行われる「山上げ農業」を深掘し、ストーリーテリングの手法で山岳登山やサーフィンといったスポーツの多様性、海・川・山に育つ食材の豊富さなどの資源の価値をクローズアップした。

三遠南信地域では一つの産品が多様な加工品を生みだしている地域でもあり、3,000メートルのスケール感による対比は、地域資源を新鮮なものとしてとらえ直すきっかけとなった。

完成した情報誌はSENAの構成員を中心に以下に配布するほか、SENAホームページに掲載する。

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）の構成員

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）の関連施設や圏域内の拠点施設道の駅などに設置



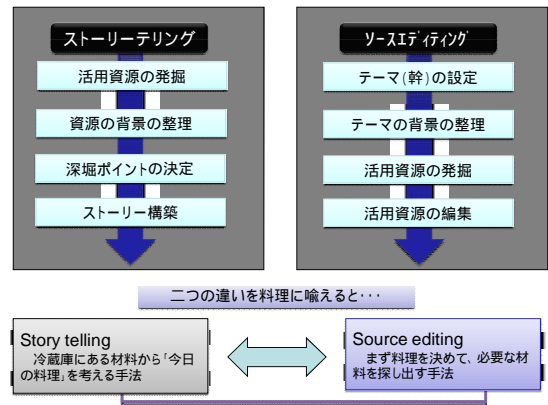
情報誌「三遠南信ガイドブック」

SENA ホームページに掲載

(URL <http://www.sena-vision.jp>)



## ストーリーテリングと ソースエディティングの手法



## ソース エディティング

### 「街道浪漫」 - 古の街道で繋ぐ三遠南信 -

#### テーマの背景の整理と活用資源の発掘

##### テーマの背景

三遠南信地域には、古くより一つの経済圏を形成してきた。人や物資の交流を支えてきたのは、街道(道)の存在である。  
三遠南信地域は、祭りをはじめとする多様な伝統芸能が存在している。これらの資源は、一見類似しているが、それぞれの持つ意味合いは異なる。街道(道)は異なる文化の交流も支えてきた。

##### 活用資源(地域特性)の発掘

「東海道」「東山道」「姫街道」「三州街道」「秋葉街道」など、三遠南信地域を通る街道  
「飯田宿」「新居宿」など街道を行き交う人々を支えた宿場  
「新居関所」などの街道特有の史跡

など

#### 紹介ページの編集の方向性

江戸時代陸路の基幹街道である5街道のうちの「東海道」  
基幹街道の脇往還として利用された「姫街道」「三州街道」  
信州側からは静岡県の秋葉神社へ、静岡側からは諏訪大社への参詣道として賑わった「秋葉街道」  
街道を行き交う人々を支えた街道沿いの資源、街道特有の史跡の掘り起こし。  
→「旅籠・大橋屋」「新居の関所」  
街道を通った著名人の関係する逸話が残るポイント。街道を行き交う人々を苦しめた難所の掘り起こし。  
→「御油の松並木」「小川路峠」「本坂峠」

## ストーリーテリング

### 標高差3000mの多様性

#### 活用資源(地域特性)と背景

##### 活用資源(地域特性)

遠州灘～中央アルプス・南アルプスにおける産業・スポーツ・特産物など

##### 活用資源(地域特性)の背景

三遠南信地域は、標高0m～3000mまでの標高を持つ地域である。この標高差の中に変化に富んだ気候や地形があり、豊かな自然環境・景観や風土に由来する様々な食・技・暮らしが存在している。  
山間部では登山やスキーが楽しめる中央アルプスや南アルプスがあり、太平洋沿岸では、釣りやサーフィンなどのマリンスポーツを楽しむことができる。

##### 深堀ポイント

山上げ農業

#### 紹介ページの方向性

標高差が生み出す気温の違いを利用した農法で、夏の高温時期に花芽のついた洋蘭の株を高冷地に移して開花を早め、他地域よりも早い時期に出荷することで製品の付加価値の向上を図る。わずかな距離の移動で、異なる環境が得ることができる。  
「洋蘭」の他「みかん」「ほおづき」など、多様な品種で行われている。  
三遠南信地域の地域特性を活かした産業の知恵として、県境を越えたモノの動きの代表例である。

### 3 - 2 . 未利用資源の公募ポスター・チラシ

三遠南信地域における未利用資源の発掘のため、「三遠南信再発見プロジェクト」と題して、一般公募を行った。ポスターとチラシを作成し、地域内の公共施設などへ掲示・設置した。



ポスター



チラシ（表面）



チラシ（裏面）

### 3 - 3 . メールマガジンを活用した情報発信

三遠南信地域における、未利用資源や小地域内での循環に留まる地域資源の発掘のための公募や社会実験の実施、情報誌の発行など、本事業の取り組みを全国へ発信するため、JTB の登録会員約 30 万人に対しメールマガジン (JTB ホームページダイジェスト) にて、「県境を越えた広域的な地産地消圏の形成プロジェクト」の広報を実施した。

第 1 回 (2010 年 2 月 23 日配信)

[ ツーリズム・マーケティング研究所 ] 三遠南信地域再発見プロジェクト始動

三遠南信地域の魅力ある地域資源を募集しています！！

<http://www.sena-vision.jp/news/001.html>

あなたのおきのおき地域資源を教えてください。

リンク先のウェブページは、三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA) になります

お問合せ 株式会社ツーリズム・マーケティング研究所 担当 浪川

TEL : 03-5299-6508 (9 時 00 分 ~ 18 時 00 分 12 時 ~ 13 時除く)

第 2 回 (2010 年 3 月 9 日配信)

[ ツーリズム・マーケティング研究所 ] 三遠南信「塩の道」物産展

三遠南信地域の隠れた産品を集めた特産展「-ええじゃないか市-」を実施

<http://www.sena-vision.jp/>

会場では、三遠南信地域の伝統工芸の体験プログラムも出展いたします。

リンク先のページは、三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA) です。

詳細 株式会社ツーリズム・マーケティング研究所 TEL : 03-5299-6500

第 3 回 (2010 年 3 月 23 日配信)

[ ツーリズム・マーケティング研究所 ] 三遠南信地域の魅力を紹介します

三遠南信地域の魅力ある地域資源を紹介する情報誌が完成しました！！

<http://www.sena-vision.jp/>

三遠南信地域の魅力をお伝えします。掲載は明日からになります。

リンク先のウェブページは、三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA) になります

お問合せ 株式会社ツーリズム・マーケティング研究所 担当 浪川

TEL : 03-5299-6508 (9 時 00 分 ~ 18 時 00 分 12 時 ~ 13 時除く)

### 3 - 4 . 情報誌「J B - S t y l e」( 4 - 5 月号 ) における情報発信

三遠南信地域には、全国的に名を知られる地域資源も多いが、まだまだ知られていない貴重な地域資源も多くある。未利用資源や小地域内での循環に留まる地域資源の存在を広く知らしめるために、情報誌「J B - S t y l e」に、三遠南信地域の地域資源情報を掲載した。

< J B - S t y l e >

発行部数 30万部

隔月刊(偶数月発行)

全国のJCBカード会員に向けた情報誌



4 - 5 月号は3月20日発行

### 3 - 5 . 社会実験の周知用ポスター・チラシ

社会実験について広く周知を図るため、ポスターおよびチラシを作成した。

チラシ : 8,000枚 設置場所: 市町村窓口、商工会・商工会議所窓口ほか  
 ポスター: 400枚 掲示場所: 市町村窓口、商工会・商工会議所窓口ほか



ポスター



チラシ(表面)



チラシ(裏面)

### 3 - 6 .「三遠南信地域資源」情報の発信事業の課題と評価

祭事、神事を中心に三遠南信地域の資源は豊富である。しかしながら、地域資源の中には限定された地域内に留まるものや、未だに利用されていない地域資源が多い。価値ある地域資源であるにも関わらず、知名度が高くないのは、これらの伝統的な祭事や神事が、地域固有の行事であり観光資源という位置づけではなかったという点が大きい。そのため、祭事に関しては認知度の割には訪問率が低くなっている。今後情報伝達の手法を研究し、新たな手法による情報発信を考える必要がある。

プロモーションの面では、この地域はストーリー性の作りやすさが利点である。今回の情報誌作成にあたり、「塩の道」「古の街道」「標高差3,000メートル」など、ストーリーを構築した上で、地域資源情報を発信する手法を取った。この地域はテーマが豊富である。個々の市町村単位での動きではなく、三遠南信地域が結合することによって、ストーリー性を帯びた情報発信が可能となった。

また、情報誌を制作するにあたり、素材のデータが一元管理されていないために、ほとんどの画像データを、それぞれの市町村から集めることになった。全国的にはフィルムコミッションなどの活動によって、情報の一元管理がなされているケースもある。ひがし北海道観光協会では、ホームページから写真をダウンロードできるようにしている。今後、広域観光協会のように、三遠南信地域においても、地域情報を一元化し、ワンストップ窓口としての機能を作り上げる必要がある。



ひがし北海道観光協会ホームページ